

新たな旅立ち… 第74回 卒業式

薩南だより
鹿児島県立 薩南工業
高等学校 5高

三月一日（火）に第七十四回卒業式が本校体育館で挙行されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、昨年度と同様に三年生の保護者は各家庭一名とし、在校生については各クラス一名と生徒会執行部の七名のみとなりました。

式では、卒業証書授与の後、堀之内公郎校長先生から「これから、学び考え予想外の事態を乗り越えながら自らの人生を切り開いていかなければなりません。深く考えて正しく行動できる人になって欲しい。」と式辞をいただきました。在校生代表である生徒会長（情報技術科二年竹下悠翔さん（枕崎中））から「これからも輝き続ける学校であるように、私たちが在校生一同、精一杯努力して行きますので、先輩方、どうぞ安心してください。」と送辞があると、卒業生答辞で機械科三年崎山瑛哉さんが「これから進んでいく道は一人一人違うけれど、周りの方々への感謝を忘れることなく、それぞれの道を進んでいきます。」と返していました。

校歌斉唱もコロナ禍ということで、歌うことが出来ず、全員で静かに耳を傾けてそれぞれの高校生活に思いを巡らせているようでした。

様々な制約がある中ではありましたが、卒業生百八名を無事に送り出すことが出来ました。卒業生それぞれが成長し、立派になった姿を見せに来て欲しいものです。



建築科代表の板敷千豊さん



機械科代表の原大樹さん



式辞を述べる堀之内公郎校長先生



情報技術科代表の内田翔成さん



生活科学科代表の田中萌絵さん



送辞を述べる
情報技術科二年
竹下悠翔さん



答辞を述べる
機械科三年
崎山瑛哉さん



各学科の特徴が色濃く 3年生 学習の成果を発表



一月二十日(木)から二十五日(火)にかけて各学科の三年生による課題研究発表会が実施されました。これは、課題研究という科目で、一年間をかけたそれぞれに興味関心がある事を研究したり、製作したその成果を一年二年生に発表するものです。

主な内容は、建築科が武家屋敷群の調査、機械科が鳥獣駆除の箱罠を製作、情報技術科がゲームアプリを制作生活科学科はドレス製作など各学科の特色を活かした内容が主ですが、中には、建築科がゲーム制作、情報技術科が住宅模型製作と、学科にとられない取り組みがあるなど、様々な発表がありました。

一、二年生は、尊敬の眼差しで真剣に発表をする三年生の表情や発表内容を聞いていました。

建築科一年生がふるさと林業体験



一月十八日(火)に建築科一年生は、ふるさと林業体験を実施しました。これは知覧町たけのこ振興会の主催で毎年行われているものです。学校から知覧武家屋敷群をぬけて知覧武家屋敷南側にある竹林ロードへと向かいました。

竹林の剪定や整備などを行い、その後、切り出した竹を使ってベンチを製作しました。

普段使われない竹に戸惑いながら、最後は慣れたきたのかスムーズに作業していました。

地元の竹林を整備し、武家屋敷群の景観を守るといふ経験を通して、生徒たちにとって様々なことを考える良い機会となりました。

今後の予定

- 3月16日(水) 一般入学者選抜合格発表
- 17日(木) 合格者集合・制服採寸
- 22日(火) 第二級陸上特殊無線(本校会場)
- 25日(金) 終業式・離任式
- 4月1日(金) 新入生制服・靴・体育服受け渡し
- 6日(水) 始業式・新任式
- 7日(木) 入学式
- 8日(金) 対面式・部活動紹介
- 18日(月) } 家庭訪問・三者面談
- 22日(金) }
- 5月2日(月) 一日遠足

※予定のため変更することがございます

贈呈式の様子



意見交換会の様子

薩南トピックス

機械科が南九州市に 箱罠を寄贈

課題研究の一環で製作した有害鳥獣捕獲用の箱罠を南九州市と猟友会に寄贈しました。南九州市でも有害鳥獣による被害が深刻で、製作した機械科の生徒は「少しでも農作物の被害防止になれば」と話していました。